間瀬簡易水道 夏の需要期までに 復旧改善される

新潟県総合開発の一環として着手されたスカイライン工事の完成に村民も待望されておりますが、反面この工事のため土砂流出で水道の導水口管の破損により集水量の不足したため時間給水を実施しておりますが見取図のように復旧工事を計画六月三十日までに完工するよう着手いたしました。

ほしい郷土産出のロック、ガーデン
——中学校庭環境緑化——

中学校も統合されて、旧間瀬、岩室、和納の地域感を取りのぞき、勉学にいそしんでいるが、校舎周囲の緑化による環境整備による教育効果、風や火災の場合の維持管理に必要と、PTAが中心になり計画を進め昨年は会員が労働力奉仕の提供で、校舎間の中庭にバラ等が植えられた。今年は正面玄関の前庭、約三千三百平方に、噴水や、純日本風な築山がつかれる。この築山は、弥彦、角田の山々の美を遠景に取り入れられ山々の頂上が築山を中心にして、三角形に結ばれ我が中学校を中心にして、蒲原平野がひらけ、山岳地帯はそびえていると象徴している。

設計は県立新発田農高本間久雄教諭が担当

①中学校教育の情操、科学保体、芸術教育を始め、労作教育に至る全人的教育活動に至便なること。

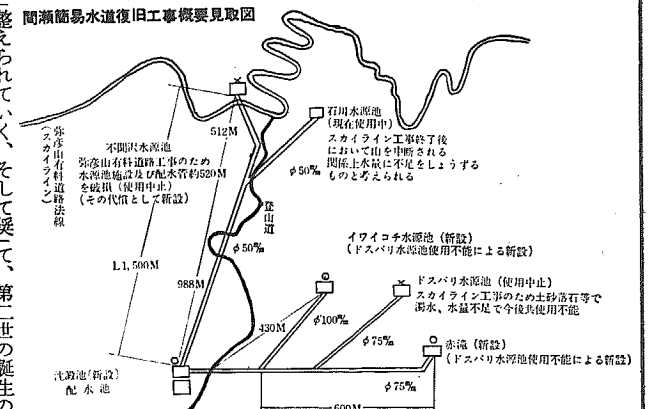
②樹種は、自然環境に適応したもので、且つ校舎及び周辺の風景と調和するものを選定、立体感、雄大感、四季感を表現する。

③維持管理の容易さ。

④自動車の出入を考え園路はできるだけ広く駐車場を設ける。

等の点に留意設計されているが、今一番、望まれていることは、私達の郷土は百数十種類の岩石を産出するがそれを利用して、理科教育の教材として、郷土のロックガーデン（石庭）を作るよう希望されているが、それら石も集まらず作業も進んでいない状態、最近、松等の植木をぜひ校庭に植えて下さいと、寄贈を申出る者があり、庭に植えられ整えられていく、そして奨来この校庭の桜、いちょう並木を散歩し、巣立っていく生徒が成人し結婚そして、第二世の誕生の記念植木と植えられ、緑の校舎となる日も遠いことではなかろうか。

間瀬簡易水道復旧工事概要見取図



岩室村観光協会長に篠原、副会長五十嵐さんら決まる

去る五月十一日の総会で前会長岡崎雄平氏の後任に篠原治蔵氏副会長に五十嵐寛一郎氏が選任された。

役員
会長　篠原治蔵
副会長　武藤源治郎
　　五十嵐寛一郎
理事　石崎栄松、吉原二郎、佐藤俊二、田島甚七、岡崎五郎、堀井正雄、竹内正雄、和田高明
監事　宝賀越亥、鈴木哲夫

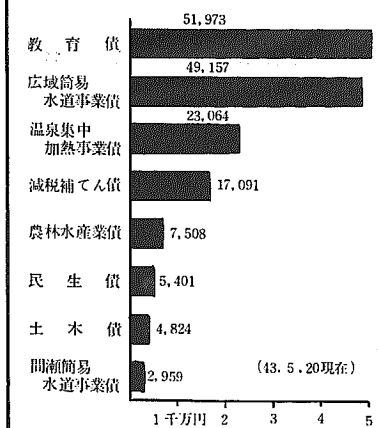
今年度予算額は三十四万八千円。スカイライン、サーキット工事に伴い観光事業の発展と観光客誘致等、今後における、重点的な問題として認識し、観光事業の健全なる発展に御協力頂きたい。

部落懇談会の質問から 村の借金はどの位あるか？

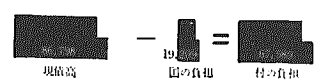
地方自治体は法律の定める範囲において村債として借入金をすることが定められております。岩室村は一億六千一九八万三八七円あります。（特別会計を含む）勿論村の財政が豊であればその必要はなく一家の経済と何等変ることがないと思います。

ところが村と言う自治体は一家の経済の如く自主判断と安易な考え方で借入金をすることはさき程申しますとおり法的に制約され意の如くできません。つまり村が借入金をしようとする場合はその目的、限度額、借入の方法、利息及び返済の方法を予算で定め、尚且つ自治大臣又は県知事の許可を受けなければなりません。また村債は借入金ですから村民の血税によって返済をしなければなりませんので決して軽視することはできないのであります、が村財政が仮に貧困だと言って手を供いて手をこまぬいてのみ過ごすことはむしろ現時代に逆行するうらみもない訳ではありません。そのために住民福祉の増進を渋滞させることにもなりかねません。本村における昭和三十九年以降借入した村債の主なる内容を見ても判る通り岩室統合中学校の建築資金を始めとし西川（原地内）に架設した永久橋（原栄橋）の設置資金和納保育所建築資金等、その殆どが教育施設の完備により有為な人材を育まんとする国家的に有益な施設の資金か又は村民生活の向上に資する意義のもの許りであります。このように最少の経費で最大の効果を実現し得る事業として国が認定したもののみについて村債を借り受けすることができるのであります。尚村債の現状の中に減税補てん債約千七百十万円についての返済財源に金額国において負担し又農林水産業債の中昭和二十八年度及び三十二年度に間瀬漁港災害債として借り入れた二十七万二千円（現在未償還額）の返済財源の95%も国において負担し更に昭和四十一年度に借り入れた農業用施設災害復旧事業債についても借り入れ額百七十万円の95%を国が負担し更に教育債の中昭和三十七年度以降二十八年度までに借り入れた、旧岩室、旧和納、旧間瀬の各中学校整備事業債約九十六万円（現在未償還額）の返済財源の25%も国が負担しております。

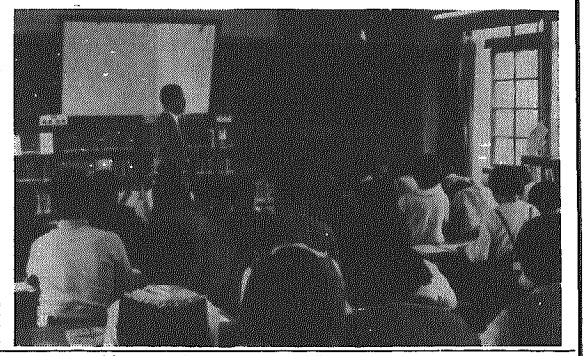
此のように国が政策で自治体の財源負担転減がなされておるものも現村債高中に包含されておりますことを申し添え村民各位の御理解をいただき度いと存じます。



一般会計村債高



村長の一日先生（和小）
「私達の生活と政治」教える



和納小学校六年生（七四名）は、社会科の時間に横山村長を社会の先生として迎え一時間村の行政と財政の実情を学び、活発な質問と討議が交わされた。これは「私達の生活と政治」について勉強しようというもので、行政についての動きの仕組を教室の中で理解し、実際ハダで感じて学びとろうと児童の希望で村長が黒板の前に立ったもので、為政者としての教えで充分理解できた様子、村長に対して鋭い質問が発せられていた。税金の用途、財源収入については特に熱心にメモしていた。目先の利の消費的投資より何年か後の生活の収益を得る先行投資が重要なことであると、児童は児童なりに理解していたよう名であった。児童もその後、村の動きについて興味深くなり、新聞等も注意して読み関係記事を切抜き教材にする児童もあらわれている。担任の大滝先生は村長の一日社会科先生について、「地方自治体、交付税等の用語や村の政治の仕組を教えようと思っても、充分理解させることは難しいことだが、実際に為政者としての村長が説明すると、子供達も容易に理解できる。児童は児童なりの目で村の実情を知ったことだろう。いつかこの子たちが成人し、自分達の手によるところの村政、村民の幸せを築くだろう。今後、村のしくみを基に県政、三権分立の国の政治と生活と政治のつながりを理解するよう指導したい。その時点においては、村長の教えが必要であれば、又、私に代って黒板の前に立ってもらいたい。」

岩室局は九五三—〇一—
七月から 郵便番号制
—自分の住所にも書きましょう—

郵政省は七月一日から全国いっせいに「郵便番号制」を採用することになりました。郵便番号とは、全国の配達局の受持区域につけられた番号で、これをあて名や発信人の住所氏名といっしょに、郵便物に書いていただき、区分け作業を機械化、能率化して郵便のスピードアップを図ろうとするものです。

岩室局（和納・間瀬）の郵便番号は

九五三—〇一

今後、郵便を出す場合、自分の住所にこの番号を書いて、相手にも知らせて下さい。尚郵便局では全世帯に対して近接都府県の番号表を無料で配布いたします。

社会教育各種委員決定

任期満了に伴う社会教育委員の改選で次の方々が新委員に決定いたしました。

公民館運営審議会委員
（社会教育委員兼る）
柄沢茂男　中学校長
本田ツイ　婦人会長
五十嵐徳松　岩小PTA会長
八木主幸　青年団長
大越安之亟　村議
田中高蔵　村議
佐藤幸雄　和納

定期消防演習六日
和小グランド

村内の火災及び災害から私達を守っていられる消防団の四十三年度定期総合消防演習が、志気の向上、有事の備えて盛大に挙行される。

期日　六月六日
　AM八時三〇分
　和小グランド

尚、演習終了後特に消防に協力された方々が表彰されます。

幸村佐一郎　間瀬
遠藤福太郎　夏井
竹内五三郎　和納

文化財調査審議委員
三部正彦　石瀬
宮野源一郎　和納
高島一郎　岩室
斎藤嘉吉　和納
高山卓弥　間瀬

体育指導委員
大滝新一郎　和小教員
山崎行夫　岩中教員
小島一則　岩小教員
川上作栄　富岡
小池丈夫　公民館
石添義克　公民館

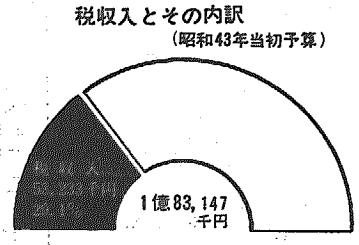
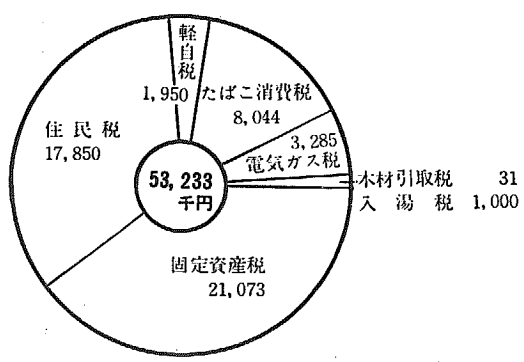
学校体育施設開放運営協議会委員
加藤越郎　岩小校長
斎藤和男　岩中教員
大滝新一郎　和小教員
八木主幸　連合青年団長
佐藤　勝　あすなろ会長
樋口　都　民謡研究会
三角和代　間瀬
後藤　哲　役場

一、火災の早期発見により協力
後藤甲一　橋本
大関ワカ　高橋
二、勤続三〇年
日本消防協会長表彰
三富栄八
（岩室村消防団長）

おばあさんありがとう。

和納四区本多ワセさん（74才）公共建物の掃除に使って下さいと縫きん70枚寄贈下さいました。

海の安全祈願祭　6月18日　AM11時　間瀬海雲寺

目でみる村勢

税収入とその内訳
（昭和43年当初予算）